

取扱説明書

ペットカート・品番PH290006

超小型犬
～大型犬
・猫全般

対象



ペットの種類、大きさ、体重、状態に
合わせて様子をみながらご使用ください。

この度はお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。お使いになる前に必ずこの「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

!! 使用上のご注意

※ 取り扱いを誤ると重大な事故につながる恐れがあります。

- 本製品は犬・猫用カートです。その他の目的には使用しないでください。
- 本製品は本体バスケット部分の耐荷重：50KG以下です。
- 本製品はご使用の前にお客様の組立が必要となります。
- 商品が到着しましたら、不良箇所がないか、ご注文商品に合うかを必ずご確認ください。
- ペットに異変を感じたときは、すぐに使用を中止してください。
- ペットを乗せたまま、ペットカートから離れないでください。
- ペットを乗せたまま、ペットカートを持ち上げないでください。
- カートのハンドル部分に荷物を吊るしたりペットのリードをくくりつけたりしないでください。転倒などによるケガや事故の原因となる場合があります。
- 移動中は、安全の為に“飛び出し防止リード”を首輪に装着してください。
- バスケットの開口部を開けたままで移動しますと、ペットのケガなどの原因となる場合があります。
- バスケットの中に鋭利な形状のものは入れないでください。破損やケガの原因となる場合があります。
- ご使用中は常にペット及び周囲の安全に十分ご考慮の上、
公共のルールやマナーを守って正しくご使用いただきますようお願いいたします。

部品明細

箱の中には下記のものが入っています。商品を開封してから全部揃ってご確認ください。
部品が欠ける場合、弊社アフターサービスまでご連絡ください。



① 軸×1



③ 前輪×2



④ 後輪×2



② カート本体×1



⑤ ハンドル×1



⑥ 保護カバー×4



⑦ 樹脂キャップ×2



⑧ 割りピン×2

組み立て方

本体を図のよう逆さまにします。



軸



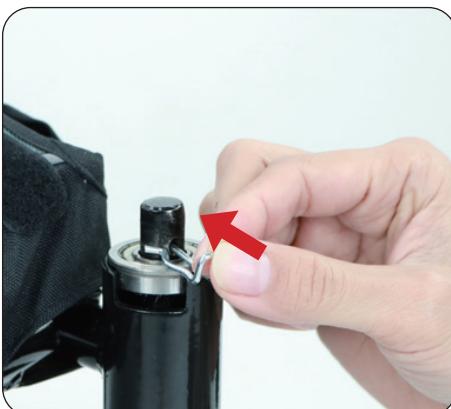
後輪



軸のソケットを後輪フレームに挿し込みます。シルバー色のプッシュボタンが軸のソケットの穴から飛び出るまで挿し込んでください。

図のように、黒いボタンを押さえながら、軸に取り付けます。

前輪



前輪を前輪フレームに挿し込みます。

図のように、割りピンのまっすぐな脚を前輪の穴に挿し込みます。

樹脂キャップを割りピンが隠されるまで前輪フレームに取り付けます。

ハンドル



ファスナーを開けてから、キャリーステー(二本)を広げます。



ハンドルのプッシュボタンを押さえながら、本体フレームの一番目の穴からプッシュボタンが出るまで、左右同時に挿し込みます。

注意：指は挟まないよう、ご注意ください。

組み立て方つづき



保護カバー

図のように、四つの保護カバーを付けます。



ハンドルの調節の仕方

両側のハンドル調節具のボタンを押しながら上下に調節できます。

取り外し方

保護カバー



図のように、四つの保護カバーを外します。

ハンドル



ハンドルのプッシュボタンを押さえながら、本体フレームから外してください。

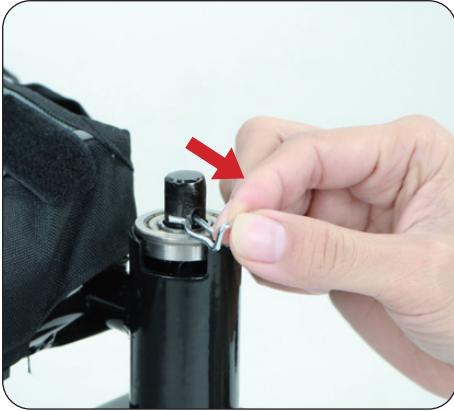


図のように、キャリーステー(二本)を折りたたみます。

前輪



樹脂キャップを前輪フレームから外します。 図のように、割りピンを抜き出します。 前輪を前輪フレームから取り外します。



組み立て方つづき



後輪

図のように、黒いボタンを押さえながら、軸から取り外します。



軸

軸のプッシュボタンを押さえながら、後輪フレームから外してください。

日常のお手入れ.



洗濯機で洗わないでください。
アイロンをかけないでください。



長期間に本製品を使用されない場合は、
折り畳んで保管することをおすすめします。



ドライクリーニングはしないでください。
30°C以下の水で手洗いにしてください。



色褪せや劣化防止のため、本製品を直射日光の
当たる場所に保管しないでください。



火の近くや夏季の車内など高温になる場所での
保管は避けてください



損傷を防ぐために、鋭利なものの近くに
置かないでください。



本製品が汚れたときは、柔らかいブラシか布を
使って拭き、通風所でよく乾かしてから
使用してください。ねじって乾かさないでください。



漂白剤やシンナー・ベンジンなどの薬品は製品の
変質・変色・色落ちなどの原因となりますので
使用しないでください。



バスケットが雨などで濡れた場合、乾燥機やドライヤーなどを
使用すると変形や収縮・変質の恐れがありますので、
乾いたタオルなどで水気を十分拭き取ったあと、陰干ししてください。